

## 1. 提出原稿

投稿にあたっては、次に挙げるものを送付する。

- ① 査読用原稿（本文、参考文献、図説、図面・写真、表） MS-Word 形式
- ② 著者紹介（写真、略歴） MS-Word 形式
- ③ 印刷でき上がり体裁原稿 PDF 形式

上記3点を電子媒体（電子メール）にて送付

投稿原稿宛先：denzaikon@opal.eei.osaka-u.ac.jp

提出された原稿等は、原則として返却しないものとする。

## 2. 原稿の作成

- (1) 原稿の作成にあたっては、A4用紙サイズとし、MS-Wordを使用する。
- (2) 本文は日本語あるいは英語に限る。ただし、編集委員会が認めた場合は、その限りではない。
- (3) 論文スタイル

①本文はじめに次の項目を記載する。

- ・表題
- ・氏名、所属、住所
- ・英文表題、氏名、所属、英文住所
- ・英文要旨（150語以内）
- ・キーワード（日本語、6語以内）

尚、英語で執筆する場合には上記項目に日本語要旨も含めて下記の順序で記載する。

- ・英文表題、氏名、所属、英文住所
- ・英文要旨
- ・キーワード（英語、6語以内）
- ・日本語表題
- ・日本語氏名、所属、住所
- ・日本語要旨

②本文

本文は、下記の順序に整理し見出しを付ける。出来上がりは二段組となる。

章：1. ○○○○○○

節：1.1. ○○○○○○

③参考文献

文献は、本文中に1)、2)等として番号を上付き文字で記入し、本文末尾に通し番号順に一括記載する。文献の記載方法は以下の通り。

番号) 著者名 : 雑誌・書名, 巻 (年) ページ.

例 : 1) K.Yoshino, Y.Shimoda, Y.Kawagishi, K.Nakayama and M.Ozaki: Appl.Phys.Lett. 75 (1999) 932.

#### ④ 図面・写真

図・写真に関しては、投稿原稿を写真製版するので、投稿原稿がそのまま掲載される。トレースはしない。図面・写真の説明は、日本語および英語を併記する。図番号は、図 1 および Fig.1 等とする。

#### ⑤ 表

表の説明は、日本語および英語を併記する。表番号は、表 1 および Table 1 等とする。

#### 著者紹介

⑥ 著者紹介は、原則として、左端に顔写真を載せ、その右に氏名を記し、それ以下に学歴、職歴、専門分野、受賞歴、所属学会等を続けて記載する。

### 3. 印刷でき上がり体裁原稿の作成

Acrobat 等を用いて、PDF 形式による印刷出来上がり体裁の原稿を作成する。これは、掲載が承認された後の印刷作業において、著者の意向を反映したできあがりとするための参考原稿とする。出来上がり体裁原稿の様式は下記に示すとおりであるが、作成にあたっては過去の電気材料技術雑誌を参照すること。

- |            |   |
|------------|---|
| (イ) 余白     | 上 : 30mm、下 : 25mm、左右 : 各 24mm                               |
| (ロ) 段組     | 2 段組、段間隔 : 8mm  |
| (ハ) 文字の種類  | タイトル・著者氏名・本文見出し : ゴシック等、本文・図説 : 明朝等                         |
| (ニ) 文字の大きさ | タイトル : 14 ポイント、著者氏名 : 11 ポイント<br>本文 : 10 ポイント、著者紹介 : 8 ポイント |
| (ホ) 行間隔    | 片段 41 行程度   |